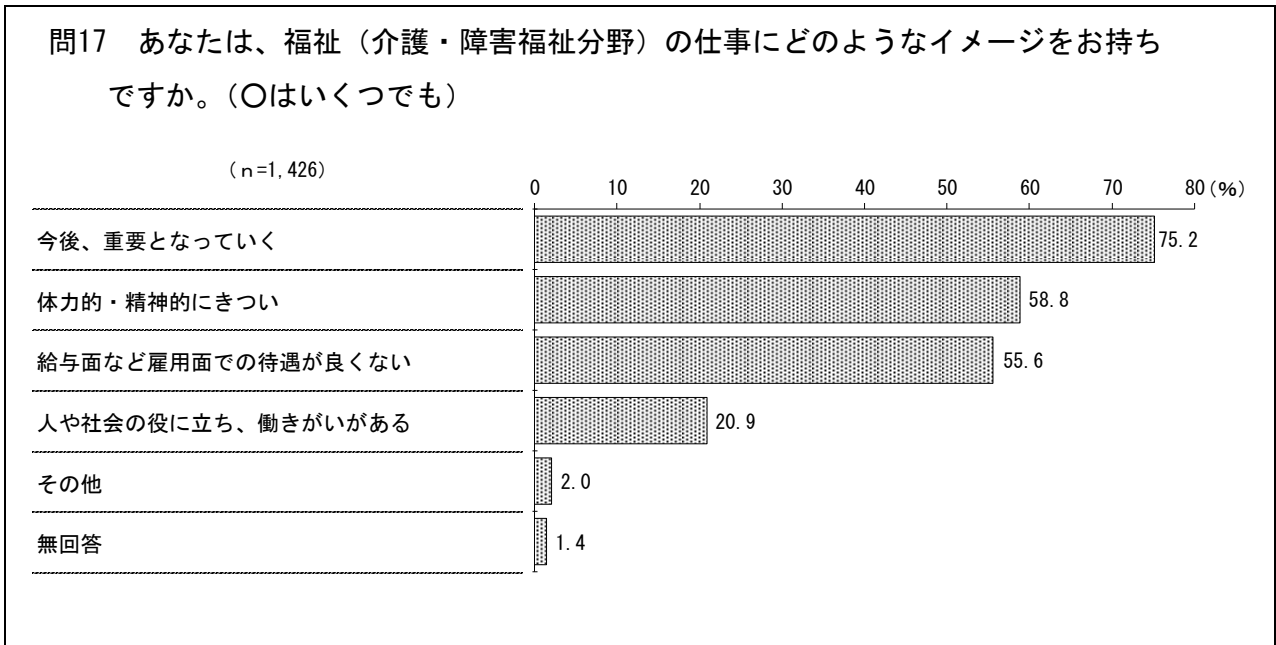


5 福祉（介護・障害福祉分野）の仕事について

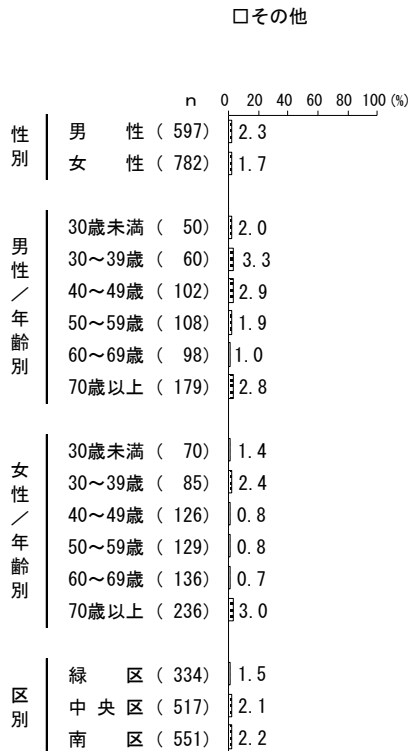
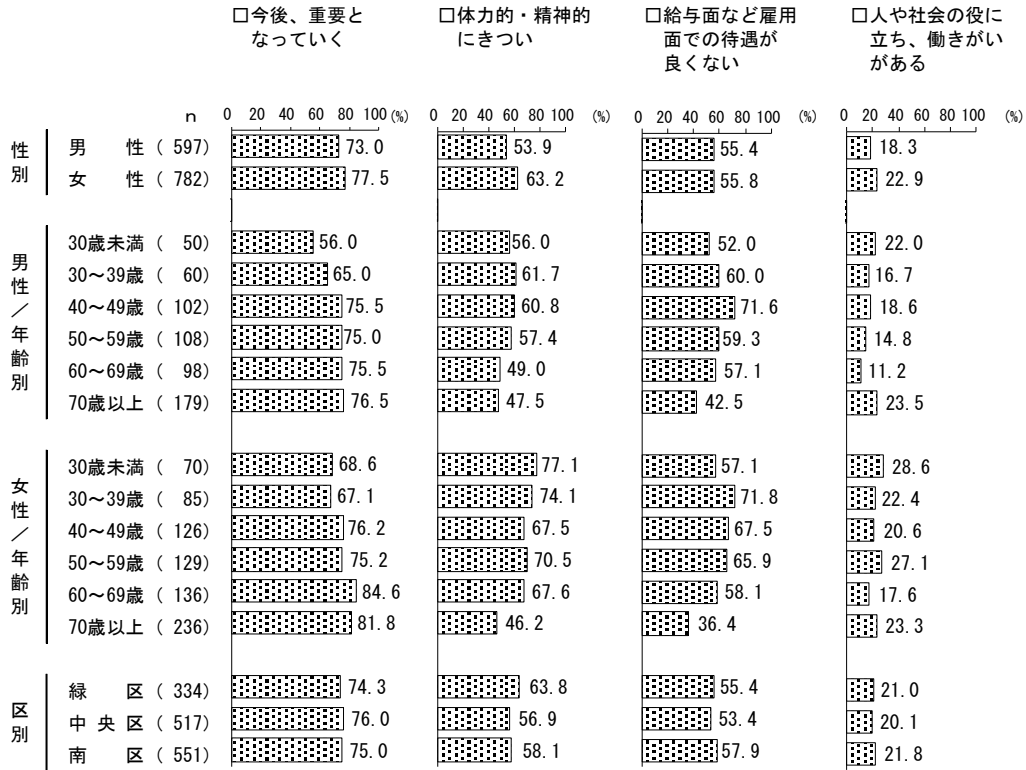
（1）福祉の仕事に対するイメージについて



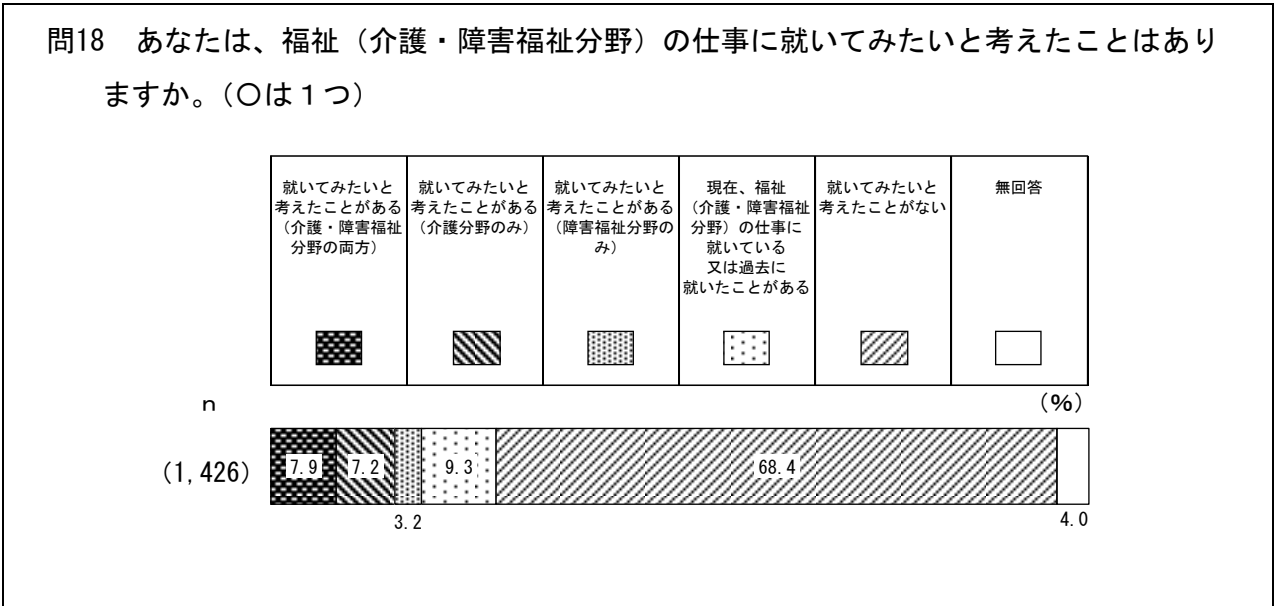
福祉（介護・障害福祉分野）の仕事にどのようなイメージを持っているかたずねたところ、「今後、重要となっていく」（75.2%）が7割半ばで最も高く、次いで、「体力的・精神的にきつい」（58.8%）、「給与面など雇用面での待遇が良くない」（55.6%）、「人や社会の役に立ち、働きがいがある」（20.9%）と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「今後、重要となっていく」は女性が男性より4.5ポイント高くなっている。
 性／年齢別でみると、「人や社会の役に立ち、働きがいがある」は女性30歳未満が最も高く、3割に近い。「体力的・精神的にきつい」は女性30歳未満が最も高く、8割に近い。
 区別でみると、「今後、重要となっていく」は全ての区で7割を超えて高くなっている。



(2) 福祉の仕事に就いてみたいと考えたことがあるか



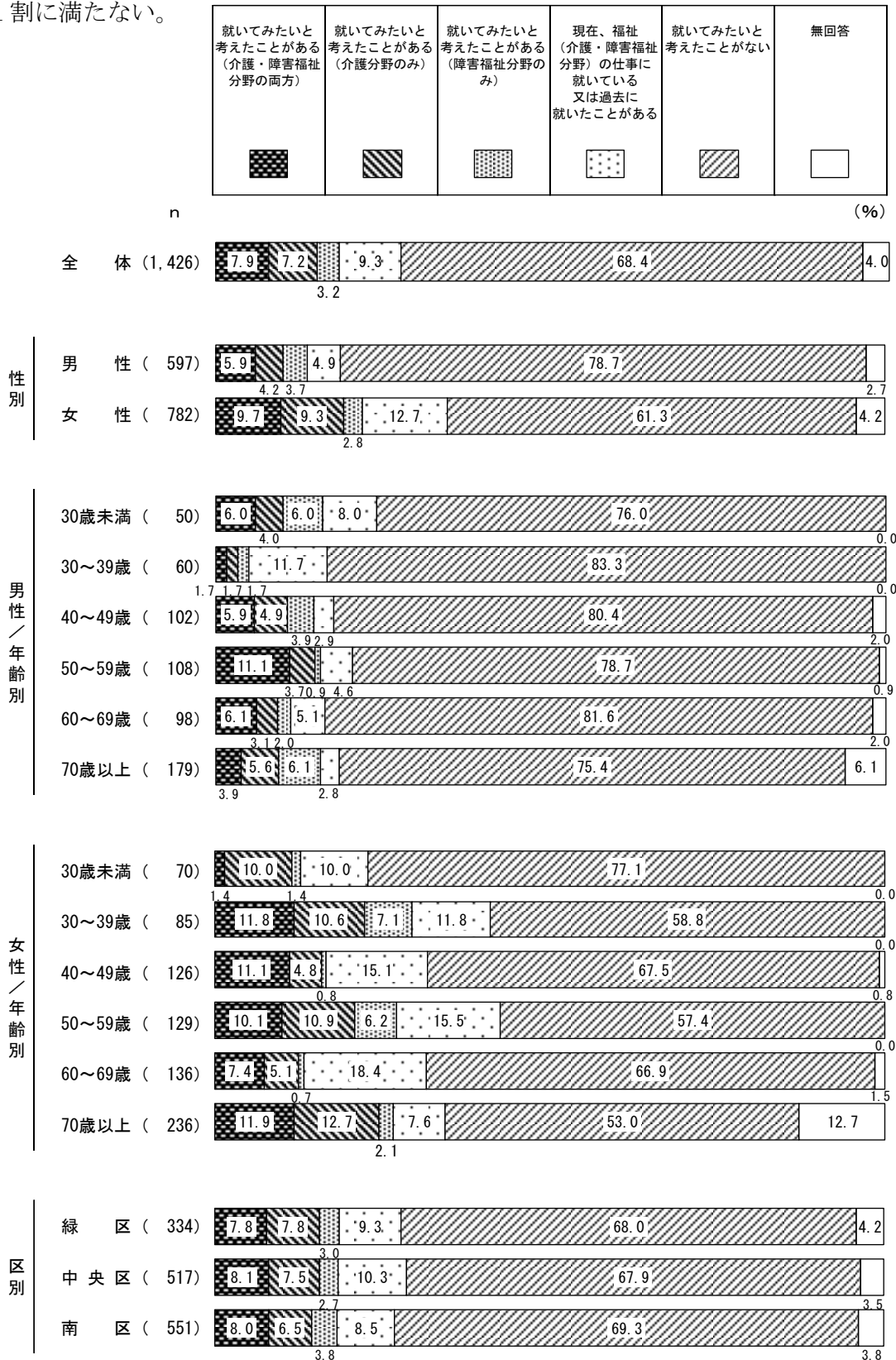
福祉（介護・障害福祉分野）の仕事に就いてみたいと考えたことがあるかたずねたところ、「就いてみたいと考えたことがない」（68.4%）が7割に近い。次いで、「現在、福祉（介護・障害福祉分野）の仕事に就いている又は過去に就いたことがある」（9.3%）、「就いてみたいと考えたことがある（介護・障害福祉分野の両方）」（7.9%）、「就いてみたいと考えたことがある（介護分野のみ）」（7.2%）と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

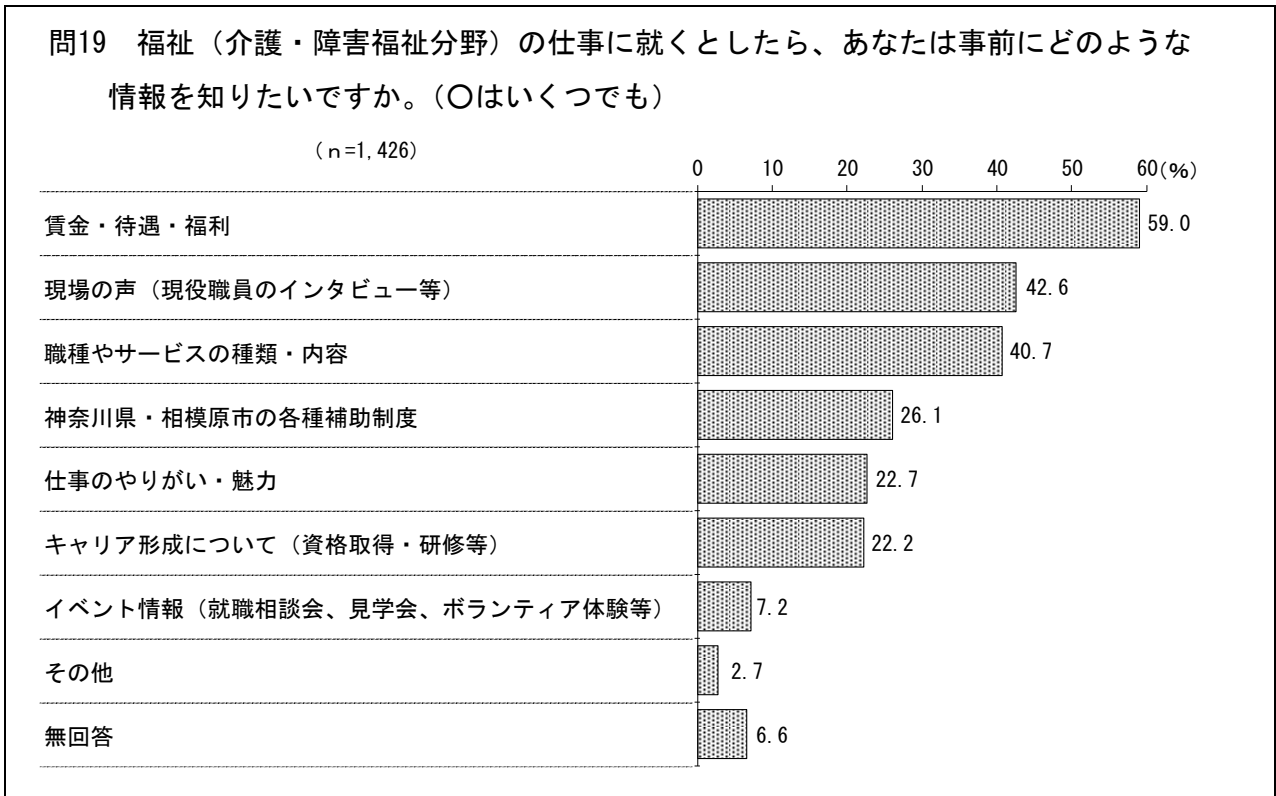
性別でみると、「就いてみたいと考えたことがない」は男性が女性より17.4ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「現在、福祉（介護・障害福祉分野）の仕事に就いている又は過去に就いたことがある」は女性60～69歳が最も高く、2割に近い。

区別でみると、「就いてみたいと考えたことがある（介護・障害福祉分野の両方）」は全ての区で1割に満たない。



(3) 福祉の仕事に就くとした場合に知りたい事前情報



福祉（介護・障害福祉分野）の仕事に就くとしたら、あなたは事前にどのような情報を知りたいかたずねたところ、「賃金・待遇・福利」（59.0%）が6割に近く、最も高い。次いで、「現場の声（現役職員のインタビュー等）」（42.6%）、「職種やサービスの種類・内容」（40.7%）、「神奈川県・相模原市の各種補助制度」（26.1%）と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「現場の声（現役職員のインタビュー等）」は女性が男性より15.6ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「賃金・待遇・福利」は女性30～39歳が最も高く、9割に近い。「仕事のやりがい・魅力」は男性40～49歳が最も高く、3割を超えている。

区別でみると、「賃金・待遇・福利」は全ての区で5割半ばを超えている。

